



第 1277 回例会報告

平成 24年7月12日(木) 晴

会長挨拶

会長 蒲地整志

継続性の原則

私は、本年度の基本方針として

1. 「職業奉仕」の理念に基づいたロータリー活動を目指す。
 2. 諏訪の湖を心の鏡として研鑽を深め奉仕の誠を尽くそう。を常に心に…。
 3. 30周年に向けて、会員の意識の向上を図る。スローガンは一步前へ！！
- を掲げさせて頂きました。

この基本方針に基づき、一年間クラブ運営を行ってまいりたいと思います。

ただ、それとは別に基本方針以前の約束事があります。それは、クラブ運営をきちんとするという事です。

企業会計原則の一般原則の中の一つに継続性の原則があります。

五 継続性の原則

企業会計は、その処理の原則及び手続を每期継続して適用し、みだりにこれを変更してはならない。

この「企業会計」と言う部分を、「ロータリークラブの運営」と置き換えると、正にその通りであると思います。

ロータリークラブの運営は、その処理の原則及び手続を每期継続して適用し、みだりにこれを変更してはならない。

今年度は、クラブ運営の重要性をしっかりと認識

し、活動を行ってまいりたいと思います。

◇幹事報告◇

【報告事項】

- ① 萩田会員、小口会員、成山会員のRI会員登録が済みました。正式に会員となりました。おめでとうございます。
- ② 例年のように、「ダメ。ゼッタイ。」普及運動の寄付依頼がきています。募金箱を回しますのでご協力をお願いします。
- ③ 島田ガバナー事務所より、事務所正式開設の

■ニコニコ BOX

31名	36,000円
累計	76,000円
目標額	130万円
達成率	5.8%

■今週のことば

お久しぶりです。新役員、理事の皆さんがんばってください。

藤井敏雄

7月17日は石原裕次郎の命日です。

7月16日は湖畔町の裕次郎の誕生日です
健康に感謝！！

大澤邦彦

今日はお忙しいのに私の願いを聞いていただきゲストで出席していただきました「湖岸通り接骨院」秋山さんです。よろしくお願いします

北原厚子

■出席報告

会員数	36名
出席対象	36名
出席者数	32名
出席率	88.9%
前回修正	86.0%

■次回のプログラム

7月26日

会員卓話

セブ支援報告

国際奉仕委員会



ご挨拶をいただきました

【連絡事項】

① お客様と見学のお客様が見えています。

【受領文書】

岡谷ロータリー、諏訪大社ロータリー、茅野ロータリー、大津ロータリーから事業計画書が届いています。

岡谷ロータリー、富士見ロータリー、諏訪ロータリーからウィークリーが届いています。

ゲストご紹介

お久しぶりに藤井敏雄さんがお見えになりました。昨年度は高槻ロータリークラブで幹事をなさっており、お見えになる機会少なかったそうです。お久しぶりでしたのでスピーチをいただきました。



もうお一人、見学者がお見えになりました。北原、森山、渡邊会員のお知り合い「湖岸通り接骨院」の秋山良治さんです。



第 1277 回例会

ブナの植林と里山整備事業

社会奉仕委員会

7月12日に例会の資料集めのため諏訪地方事務所へ出向き、1階で里山整備事業関連の資料を探しましたが、なかなか良いものが見つかりませんでした。蒲地会長のスローガン「一步前へ」を思い出し、勇気をふりしぼり受付の女性に「諏訪湖ロータリーのものです」と一言告げると、すぐに5階の林務課へ取り次いでくれました。

林務課では7人のスタッフ全員が資料探しに奔走していただき、今日発表する資料を無事手に入れることができました。諏訪湖ロータリーの知名度の高さ、先輩たちの行政への対応と実績に感謝感

謝でした。

森林の役目として、CO2の吸収、大雨による災害の防止や間伐材の利用のほか、森林の整備をすることにより、川、湖、海など生態系に良い影響を与えることができるなど、諏訪湖ロータリーが今まで取り組んできたことや、これからやろうとすることが環境によいことであること、社会に良い影響を与えることを実感し理解することができました。

岩村会員に説明していただいた熊野神社周辺地域の里山整備事業は、地元、行政、諏訪湖ロータリー、中学生が一緒になって作業や、奉仕ができれば、大きく言えば地球を守ることに繋がる事業になると言えます。

ブナの植林と里山整備事業を進めるべく、ぜひ「一步前へ!!」踏み出し、地元、行政、諏訪湖ロータリー、中学生が一緒になった実りある運動にしたいと思います。

海老原十三社会奉仕委員長



発表をする海老原委員長↑と岩村会員↓

